しんせつのわ

令和8年8月1日発行〈第34号〉
『小さな親切』運動富岡支部
発行者　柳　澤　　敦
事務局　富岡市富岡999－1
TEL 0274－64－3393
印　刷　三　協　印　刷

『小さな親切運動』に取り組んでいます

集い
作文の表彰

クリーン作戦

製糸場除草作業

集い
実行賞贈呈

内閣官房長官賞

柳澤代表　内閣官房長官賞受賞

フラワー作戦

高田川の草刈り←

菊苗の植栽→

令和8年度　富岡支部の活動

誰でも気軽に参加できます。
みなさんの活動で小さな親切が広がります。

	事　業	内　容	実施予定日	備　考
1	フラワー作戦	菊苗の植栽	6月21日（日）	TRIAL smart 富岡バイパス店様（旧スーパー丸幸バイパス店様同地）北　高田川河畔
		除草と菊の手入れ	7，8，9月	
2	クリーン作戦	製糸場周辺市街地のゴミ拾い	6月21日（日）	沖電気工業㈱　富岡工場様第3駐車場（予定）
3	しんせつのわ発行	市内全戸配布	8月1日（土）	
4	「小さな親切」作文コンクール	対象　小中学生	6～9月	
5	作文集発行	優秀作文集	12月5日（土）	
6	支部「集い」	実行章の贈呈 優秀作文の表彰	12月5日（土）	富岡市社会教育館（予定）
7	製糸場の除草作業	富岡製糸場内の除草	毎月第2土曜日 （1，2月は休止）	午前7時から （30分程度）
8	実行章の推薦		通年	
9	会員募集		通年	

https://www.kindness.jp/

ご挨拶

「小さな親切」運動富岡支部
代表　**柳　澤　　敦**

「小さな親切」運動富岡支部は昭和63年、全国で150番目、県内で6番目の支部として発足38年を迎えております。現在県内では富岡支部のみとなってしまったことは寂しいかぎりです。

運動継続にはきびしい環境下にありますが、工夫を重ねる中で今後とも皆で助け合える、笑顔のたえない明るい社会実現のため運動を展開してまいります。引き続きご理解ご協力をお願い申し上げます。

「できる親切はみんなでしよう、それが社会の習慣となるように」

「小さな親切」運動 実行章 受賞者紹介

●敬称を略させていただきます。　（令和7年度）

No.	実行者氏名	実行内容
351	土屋七巳（妙義町菅原）	深夜帰宅途中、一人で歩く80代の女性に声をかけたところ、「家が分からなくなった。」ということだったので警察に連絡し保護してもらった。
352	小金澤きよ子（富岡）	散歩の際、袋を持ち、落ちているゴミを拾い持ち帰る事を2年半以上にわたり行っている。
353	柳澤優里（善慶寺）	道路脇の側溝に落ち動けなくなっている90歳代の男性を見つけ、近所の人を呼び引き上げ救急車で病院へ運んでもらった。
354	齋藤琉海（上高尾）	夕方のランニング中すれ違った男性が帰る際にもいたので話しかけると、家がわからないということだった。110番通報をし、事なきを得た。
355	新井貴裕（富岡）	テニスの試合中、心停止になった男性を、連携して気道確保、心臓マッサージ、AED操作などを行った。男性は病院へ運ばれ後日無事退院した。
356	齋藤雅祥（南後箇）	
357	齋藤達也（田篠）	
358	吉川玲菜（川崎市）	
359	新井和貴（富岡）	
360	深澤栄次（中沢）	新潟県十日町市から古代蓮の苗を株分けしてもらい地域の田んぼで長年栽培に努めた。今では多くの人が見物に訪れる場所となっている。

◆小さな親切を受けた方、目にされた方はいつでも富岡支部（実行委員）へご連絡下さい。◆

●令和7年度 小さな親切作文全国コンクール　全国入選●

おそろいのキーホルダー

富岡市立額部小学校　3年
穴原　愛莉

私には、なかよしの友達がいます。毎日のようにいっしょに下校したり、習い事も同じなので、そこでも会ったりします。

私が二年生の時、その友達からおみやげをもらいました。動物園に行ったおみやげで、二人でおそろいの「レッサーパンダのキーホルダー」でした。とてもかわいいキーホルダーで、二人でそうだんして、ランドセルに付ける事にしました。毎日ランドセルを見るたびに、おそろいのキーホルダーがとてもうれしくて、私の宝物になりました。

三年生になって夏休みになる少し前のこと、おそろいのキーホルダーの金具がゆるくなって、少し広がってきているのに気が付きました。私は、落ちてしまったら悲しいので、お母さんにペンチで金具をしめてもらいました。

これで安心と思っていたのに、何日かたった日の下校の時、いつものようになかよしの友達と下校していると、その友達が私のランドセルを見て、おそろいのレッサーパンダのキーホルダーが付いていないことに気付きました。私はレッサーパンダが落ちてしまった事が信じられなくて、悲しくて悲しくて、その場で泣いてしまいました。その友達は泣いている私に、「大丈夫だよ。まだりんごは付いているからおそろいだよ。」と、やさしく声をかけてくれました。その言葉がうれしくて、でもレッサーパンダがなくなってしまって悲しくて…。

家に着いてお母さんの顔を見ると、またなみだが出てきて、たくさん泣いてしまいました。お母さんは、「ぜったい見つかるから、探そう。」と言ってくれました。

次の日の朝、登校するときに歩きながらレッサーパンダのキーホルダーを探しました。もう少しで学校に着くところで、目につくところにおいてあるレッサーパンダのキーホルダーを見つけました。見つけた時は、とてもうれしくて、「見つかってよかった。」と安心しました。だれがひろってくれたのか色いろな人に聞いてみると、同じ学校の五年生の女の子がひろってくれたという話を聞きました。

だれの物か分からないキーホルダーを、わざわざ目につくところにおいてくれて、親切にしてもらって、とてもうれしかったです。もう二度と私の宝物のキーホルダーがなくならないように、今度はもっとしっかりペンチで、お母さんにつけてもらいました。

キーホルダーをひろってくれた女の子、キーホルダーをなくしてしまった時に優しく声をかけてくれた友達に、感しゃの気持ちでいっぱいです。これからも、おそろいのキーホルダーを大切にしていこうと思います。

●令和7年度 小さな親切作文全国コンクール　全国入選●

つながる優しさ

富岡市立南中学校　2年
原　優羽

ある冬休みの日、私は駅へと急いでいた。階段の前でベビーカーをおしながら重そうな荷物を持った女性が困っているのが見えた。私は急いでかけよって「何かお手伝いしましょうか？」と声をかけた。すると女性はパッと顔をあげ、驚いたような安心した笑顔で「お願いします。」と答えてくれた。その一言で私の心は温かくなった。私は荷物を持ち一緒に階段を下りた。何か特別なことをしたわけではない。でも別れ際に「あなたのおかげです。本当にありがとう。今日がいい日になったわ。」と言ってもらえたことで、小さな親切が誰かの一日を変えることがあるんだと実感した。

その日から私は困っている人に出会ったとき、できることがないか考えるようになった。電車で席をゆずったり、道に迷っている人に声をかけたり。ほんの些細なことでも、誰かの心を少しでも温かくできたらいいと思うようになった。

しばらくして、今度は自分が助けられる立場になった。ある日、財布を落としてしまい気づかずに歩いていたとき、後ろから「これ落としましたよ。」と声をかけてくれた人がいた。私は驚いて「ありがとうございます。」と言った。そのとき、ふと思った。「あ、こうやって優しさって、まわりまわって返ってくるんだな。」と。

あの駅での女性に親切にしたことが、直接その人に伝わった訳ではない。でも優しくされると、自分も誰かに優しくしたくなる。私がもらった親切も、きっと次の誰かへとつながっていく。そうやって優しさは少しずつ広がっていくのだと思う。

けれど、すべてがうまくいくわけではないことも知った。ある日、デパートでのことだった。小さな子どもがキーホルダーを落としたのに気づかずに歩いていた。私はその場面を目にしたが、それよりも先に近くにいた大人の男性が気づいていた。でも彼はそれを拾って届けることはしなかった。私は「この人が届けてくれるのかな」と思っていたので少し驚いた。私がキーホルダーを拾い、子どもに声をかけて届けに行った。その男性の横を通り過ぎた瞬間、彼が「いい子アピールかよ」とつぶやいた。私は胸が痛くなった。それでも届けてよかったと思っている。あの子が笑顔で「ありがとう」と言ってくれたほうがずっと心に残っているからだ。

小さな親切は目立つことではないしときには悪く言われることもある。でも誰かが笑顔になったりするのならそれだけで十分意味がある。目の前の誰かの気持ちを少しだけ明るくすることは少しの思いやりでできる。私もそんな人でありたい。そして私の親切が誰かの優しさにつながりまた別の誰かへ広がっていく。そんなつながりが増えたらいいと思う。

小さな親切運動 富岡支部を支える方々（令和8年6月末現在）

個人会員（敬称略）

湯川嘉昭　中野澄江　下田裕紹　小柴睦　松井徹郎　渡辺悦男　山田今朝男　佐藤信次
飯森邦子　大塚和子　大手治之　三田照芳　新井良雄　富岡紀夫　白石武彦　高橋崇子
纐纈敬人　田中昭子　田口基　宮前有光　神宮洋　木田嘉之　稲川修　杉山直人
岡野光利　須賀正二　有賀研一　柳澤敦　齋藤希代子　白石直樹　須藤和明　北島徹
矢島金光　津金澤正洋　関根雅秋　佐俣静江　池田憙信　市川鶴男　里見立夫　小松隆行
平本栄一　入山実　堀口良一　富田修栄　佐々木建一　青木一利　矢野英司　岩﨑博和
木本裕之　碓井良一　湯井知昭　横田公男　黒澤久美子　八高文代　桜井豪樹　五十嵐くみ子
高間勇　工藤茂樹　新井昭三　小井戸隆子　茂原正秀　小林則子　神澤悟　清水美鈴
増田幸雄　石井ふみ子　野口邦子　横尾秀光　村上吉春　服部幸雄　太刀川雄一　矢野勅仁
寺田侑弘　中川袈裟二　真砂知恵子　毛呂信男　黒澤文雄　永井尚寿　中島一雄　竹田鎮則
小堀良夫　佐藤由喜枝　齋藤勝也　横尾惠子　秋山雄治　大河原久由　萩原太
今井清二郎　高橋俊行　小金澤章　萩原一章　塩澤哲哉　丸岡早苗　佐々木伸
磯貝勝治　坂本悟　金庭武男　大塚史則　辻元幸子　榎本義法　清水浩美
平本伊佐雄　西欽也　小林まさ　黒澤政利　中村喜雄　岩井善彦　小金澤聖
　　宮澤展彦　黛隆善　堀口順子　北野守男　大島康弘

団体会員

富岡小学校	高瀬小学校	さくら小学校	高田小学校	富岡西中学校	妙義中学校
西小学校	額部小学校	黒岩小学校	妙義小学校	富岡南中学校	富岡実業高等学校
		小野小学校	富岡中学校	富岡北中学校	富岡高等学校

協力団体

一般社団法人 富岡法人会	富岡市国際交流協会	富岡ライオンズクラブ	空手道大道館	
富岡南バレーボールクラブ	明生第四クラブ	ガールスカウト第70団	FC富岡	つくし学園

群馬銀行
（「小さな親切」運動県本部）
群馬銀行 小さな親切の会

3S会員とは
3S ●Super ●Special ●Sponsor
超特別の援助者で多額の資金を提供していただいております。

3S会々員（小さな親切運動富岡支部への特別協力企業）

タルヤ建設株式会社
本社 富岡市富岡2759
TEL 0274 **62-3241**
FAX 0274 **64-2291**

「地域に貢献する」けんしんよう
群馬県信用組合
南蛇井支店/南蛇井249-1 (67)2611
富岡支店/七日市871-1 (62)4131
一ノ宮支店/一ノ宮1713-2 (63)2337
妙義支店/妙義町上高田1186-1 (73)3239

編集後記

今回の「しんせつのわ」は、「小さな親切」作文コンクール作品で全国入賞した作品２編と実行賞を受賞された10名の方々の取組を中心に編集いたしました。

全国入選に輝いた額部小の穴原さんの作品は、友だちにもらった大切な「おそろいのキーホルダー」をなくしてしまった悲しさやひろってくれわざわざ目に付くところにおいてくれた５年生の女の子のやさしさやなくしてしまった時に優しく声をかけてくれた友達への感謝の気持ちが素直に書かれており、心温まる作品でした。また、入選した南中の原さんの作品は、階段前でベビーカーをおしながら大きな荷物を持って困っている人に声をかけ、別れ際に感謝の言葉をもらえたことから、さまざまな場面で自ら席をゆずったり、困っている人に声をかけたり、誰かの心を少しでも温かくできるようになったことについて、素直な気持ちで「つながるやさしさ」の大切さをうまく表現された作品でした。

また、「小さな親切」運動実行賞を受賞された方々の取組をみると、人助けや環境美化に視点をあて、周囲のちょっとした変化に気づき、自ら進んで行動していくことの大切さを改めて実感させてられました。小さな親切運動の合い言葉は、「できる親切はみんなでしよう　それが社会の習慣となるように」です。たった一人のたった一つの小さな親切が、周りの人に気づき心を温かくし、その温かい風がより多くの人たち注がれて、日本、世界の人々が平和で暮らしやすい社会を築いていくことに繋がっていくということを受賞された方々の取組を通して改めて考えさせられました。

結びに、本会の活動は例年通り予定しています。活動ごとに会員皆様や関係者の皆様には文書等を通じてご案内させていただきますので、是非御参加くださいますようお願い申し上げます。

●●●●● 会員を募集しています —連絡は下記事務局まで— ●●●●●

●富岡支部事務局…〒370-2316　富岡市富岡999-1（上州富岡新聞販売内）☎ 0274-64-3393

富岡支部 実行委員

名誉代表…磯貝勝治
代表…柳澤敦
副代表…野口邦子
〃…佐々木伸
事務局長…萩原一章
事務局次長…中村喜雄
〃…神宮洋
会計…小林則子
会計…池田憙信
実行委員…田中昭子
〃…小柴睦
〃…佐々木建一
実行委員…黒澤久美子
〃…村上吉春
〃…大河原久由
〃…山田今朝男